

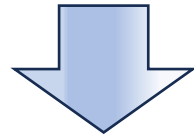
入院時からの支援者間の連携 について

過去の部会による協議内容

年度	内容
令和5年度	・病院と地域の援助の内容に違いがあり、退院後に病状を乱す方もいるため、入院中から擦り合わせが重要 ・援助者の方針と本人のニーズの合致は大切 →「退院後の病状悪化を見据えた入院中からの連携支援と役割分担」の課題設定
令和6年度	・退院前カンファレンス参加の有無と参加した感想について意見交換
令和7年度	・退院前カンファレンス開催のルール及びカンファレンス不参加機関への情報共有方法について ・事務局にて「退院前カンファレンスの運用について（案）」（資料6 - ②）を作成

部会委員からの意見

- 誰か一人の判断で決めず、入院時から必要な情報を多機関で共有する
- カンファレンスに限らず、早めに情報共有や連携ができることが大事



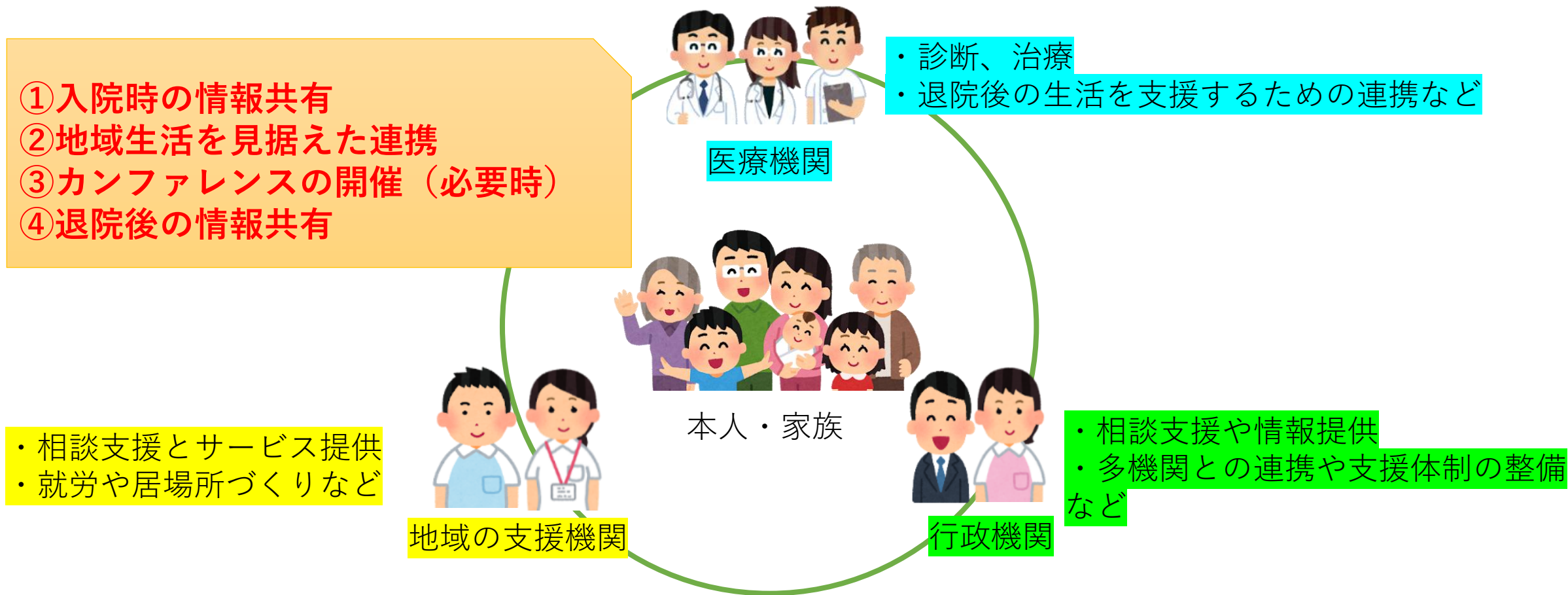
「入院時からの支援者間の連携について（案）」（資料9）

特定の機関や職種に限定せず、精神障害のある方を支援するための
「共通のツール」として周知、運用

【今後の予定】

- 部会構成機関に報告
- 部会員以外の関係機関が参加する研修会や勉強会で周知

目指す姿～支援者間の連携～



入院時から支援者間で連携することで
精神障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活できる環境を作しましょう